

# 授業科目 マルチメディア論

【担当教員名】  張 国珍	対象学年	3	対象学科	情報	
	開講時期	前期	必修選択	選択	
	単位数	2	時間数	30	
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○			◎	
【概要】 単にコンピュータのみならず、放送・電話などといった幅広い分野でデジタル情報が扱われるようにあった。マルチメディア情報処理と言われるゆえんである。この授業では、テキスト、画像、音声といったメディアの持つ特徴、それらを複合的に活用する技術、それらを現実のものとするハードウェア・ソフトウェア、それらと社会との関わり、などについての基礎的な知識を取得する。					
【学習目標】 1. マルチメディア情報の基本的な考え方が説明できる 2. 文字・音声・画像を扱う基礎技術が説明できる 3. コンピュータグラフィックスを対象とする情報処理技術が理解できる 4. 文字・音声・画像の圧縮・応用技術が理解できる。 5. マルチメディア情報処理技術を支えているコンピュータハードウェアが説明できる 6. マルチメディア装置や応用システムについて基本的理解ができる					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス、概説（マルチメディア論について）			1	
2	テキスト処理技術			2, 4	
3	音声処理技術			2, 4	
4	画像処理技術			2, 4	
5	映像と情報圧縮			2, 4	
6	コンピュータグラフィックス：モデリング			3	
7	コンピュータグラフィックス：レンダリング			3	
8	関連ハードウェアとその技術			5	
9	光ディスク			5	
10	光通信ハードウェア			5	
11	マルチメディア通信サービス			5	
12	アナログ放送からデジタル放送へ			6	
13	マルチメディア技術の利用			6	
14	マルチメディア情報処理の今後			6	
15	まとめ			6	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		マルチメディア表現と技術	小舘香椎子	丸善	2003・3,150円
参考書		そこが知りたい最新技術 オーディオ・ビデオ圧縮入門	亀山 渉、渡辺 裕、金子 格	インプレスR&D	2007・1,995円
		マルチメディア - 基礎から応用まで -		CG-ARTS 協会	2005・3,360円
		第二版 マルチメディアと情報化社会		インプレス	2010・3,360円
		第二版 入門マルチメディア ITで変わるライフスタイル		インプレス	2010・2,625円
その他の資料					
【評価方法】 総合的に評価する			【履修上の留意点】		